

なごや市会だより

広報

名古屋市の議場は全国でも珍しい円形になっており、円滑な議会運営を目指し、議席を円形にしたと言われています。▶



議会の活動

令和元年(2019年)6月 第165号

2月定例会特集号

2月定例会は、2月19日から3月15日までの25日間にわたって開かれ、平成31年度名古屋市一般会計予算などの市長提出案件85件、議員提出議案12件についての審議などを行いました。

名古屋市会

Q 検索

名古屋市ウェブサイト(市会情報)▶



2月定例会の日程

開 会	2/19 本会議	2/25 本会議	2/26~28 常任委員会	3/1~6 本会議	3/7~14 常任委員会	3/15 本会議	閉 会
	市長提出案件について 市長より提案説明など	市長追加提出案件について 市長より提案説明	平成31年度予算に関 係のない案件について 審 査	代表質問(→詳細は、1面) 個人質問・個人質疑 (→詳細は、2・3面) 平成31年度予算に関係の ない案件について議決など	平成31年度予算及び 関連議案などについて 審 査	平成31年度予算及び 関連議案などについて 議 決	

平成31年度当初予算を可決(総額2兆7,986億円)

■「平成31年度名古屋市一般会計予算」はじめ平成31年度各会計予算については、全会一致または賛成多数により、いずれも原案どおり可決しました。

◎平成31年度予算の各区分における主な施策は次のとおりです。(1万円未満は四捨五入しています。)

一 般 会 計			特 別 会 計
市民の福祉と健康 ● 幼児教育・保育の無償化 …63億4,776万円 平成31年10月より幼児教育・保育の無償化が 予定されていることから、各種対象となる利 用料等を無償化するものです。	都市の安全と環境 ● 災害対策事業基金の積立 …45億100万円 平成31年度から5年間で「災害対策実施 計画」の基金対象事業費に必要な額を積み 立てるものです。	市民の教育と文化 ● アジア競技大会基金の設置 …20億円 2026年第20回アジア競技大会の主催者負 担経費の財源として活用するため、基金を設 置するものです。	● 名古屋城天守閣木造復元の 構台等仮設工事 …9億6,100万円 天守閣解体のための仮設構台等の設置工事を するものです。
市街地の整備 ● リニア関連名古屋駅周辺地区 まちづくり基金の設置 …100億円 リニア中央新幹線開業に向けたまちづくりの 推進を着実に図るため、基金を設置するもの です。	市民の経済 ● イノベーション拠点の設置・運営等 …9,150万円 企業の新たな価値の創出を促進するイノベー ション拠点の設置・運営や旧那古野小学校施設活用 事業の入居企業への助成を実施するものです。	人権と市民サービス ● 区役所市民課等へのマナカ等決済 用端末の試行導入 …220万円 住民票の写しの交付手数料などをマナカによ り決済できるよう、中川区へ対応機器を試行 的に導入するものです。	公 営 企 業 会 計 ● 地下鉄駅のリニューアル …1億5,800万円 千種駅、名城線上前津駅全体の壁・床・天井・ 照明などのリニューアルを推進するものです。

➡「平成31年度名古屋市一般会計予算」については、採決に先立ち、日本共産党から反対討論(理由:金持ち優遇の市民税5%減税が継続され、公的福祉への行政責任が後退する。名古屋駅周辺に特化した開発予算や不急の事業が目白押しである。10月の消費税増税を前提とした予算である。)が行われました。

提出案件の賛否については、2・3面をご覧ください。

代表質問から

3月1日の本会議では、5人の議員が平成31年度予算はじめ市政全般に対する各会派代表質問を行い、市長はじめ市当局の考えをたどしました。主な質問・答弁の概要は次のとおりです。

本会議での質問の様子は、名古屋市ウェブサイト(市会情報)から録画中継を視聴できます。ぜひご視聴ください。



▶本会議中継



松井よしのり 議員(自民) ラグジュアリーホテル誘致

質問 本市には富裕層に選ばれるクオリティーの高いホテルが少なく、観光客誘致や国際的な会議などのMICE誘致における都市間競争に打ち勝っていくのは難しいため、ラグジュアリーホテル誘致に向けた補助金創設や容積率の緩和を速やかに行うべきでは。

答 弁 ラグジュアリーホテルの誘致に有効な立地促進策について、補助制度や容積率緩和など、他都市で実施されている誘致施策も参考に、速やかに制度設計できるよう調査検討していきたい。(観光文化交流局長)

その他の質問項目

平成31年度予算編成と今後の見通し、防災施策の推進、リニア中央新幹線の開業を見据えた名古屋のまちづくりなど

橋本ひろき 議員(民主) 幼児教育の無償化(私学助成)

質問 私学助成の幼稚園における無償化の方法は、授業料等の支払いが不要となる現物支給ではなく、授業料等を一旦納付し、後から給付を受ける償還払いとなる場合もあることから、私学助成を受ける保護者の負担感を減らす対応をしていくべきでは。

答 弁 幼稚園の現場において混乱がないように留意する必要があると考えており、1年を通して無償化が実施される平成32年度から現物給付とすることを検討していく。(教育長)

その他の質問項目

ふるさと納税制度に対する市長の認識、「特別自治市」の創設に向けた取り組み、Society5.0に向けた学校教育のあり方など

近藤和博 議員(公明) 防災ヘルメットの配備

質問 平成31年度に小学1年生と特別支援学校小学部へ配備するヘルメットの仕様と今後の配備計画は。また、すでに学校へ寄付されたヘルメットの取り扱いと今後の受け入れ方針は。

答 弁 簡単に装着でき、コンパクトに収納できるヘルメットを、毎年度、小学校新1年生を対象に順次配備していく。これまでに寄付されたヘルメットは引き続き使用し、今後の寄付は公費で配備するヘルメットの規格に準じたものでお願いしていきたい。(教育長)

その他の質問項目

幼児教育・保育の無償化への本市の対応、教育費負担軽減策として「学校クーポン券」の支給、認知症高齢者グループホームの居住費助成など

田口一登 議員(共産) 名古屋城天守閣の解体・木造化

質問 天守閣木造復元の見通しも立っていないのに、先に天守閣を壊してよいのか。また、上物の天守閣の建て替えが先か、土台の石垣保存が先か、市と石垣部会に根本的な相違がある中で、石垣の保全方針について、石垣部会の了承を得られる見通しはあるのか。

答 弁 現天守閣は耐震性が低く、本当に危ないので放置しておいてよいという論理はない。石垣については丁寧にやっており、必ず石垣部会の理解が得られるものと思っている。(河村市長)

その他の質問項目

消費税率10%への増税と使用料・手数料への転嫁、国民健康保険料の引き下げ、子育て世帯の経済的な負担軽減など

手塚将之 議員(減税) 多言語対応による観光施設などの受け入れ環境の充実

質問 本市所管の観光施設や市営地下鉄に携帯翻訳機などを導入し、訪日外国人へのおもてなしの向上や受け入れ環境の充実を図る必要があるのでは。

答 弁 観光施設に対して、名古屋観光コンベンションビューローの観光施設部会を通して、携帯翻訳機の導入を働きかけていく。地下鉄駅では、主要駅のみに配備していたタブレット端末を、平成31年度に全駅に配備し、翻訳会話や筆談などさまざまな案内に活用していく。(廣澤副市長)

その他の質問項目

子ども・高齢者への取り組み、大規模・長時間停電におけるスマートフォンの充電体制、企業寄附促進特例税制の広報など

「天皇陛下御在位30年に当たり慶賀の意を表する件」などの議員提出議案を可決

■以下の議員提出議案は、いずれも全会一致により原案どおり可決しました。

●天皇陛下御在位30年に当たり慶賀の意を表する件

天皇陛下御在位30年に当たり慶賀の意を表するため、天皇陛下に対して賀詞を奉呈するものです。

●農協改革について慎重な検討を求める意見書

今後の農協改革について、農業協同組合の組合員の判断に基づく自己改革の内容を尊重し、慎重な検討を行うよう強く要望するものです。

●商店街の振興に関する意見書

地域コミュニティを担う商店街の振興のため、商店街の活動を支援する事業の拡充強化を図るよう強く要望するものです。

●放課後児童支援員等処遇改善等事業の活用促進に関する意見書

放課後児童支援員等処遇改善等事業の活用をより一層促進するため、補助条件を緩和するよう強く要望するものです。

●食品ロス削減に向けたさらなる取り組みの推進に関する意見書

多様な主体が連携し、食品ロスの削減を総合的に推進するため、法律の制定を含めたより一層の取り組みを実施することなどを強く要望するものです。

●妊婦が安心できる医療提供体制の充実と健康管理の推進を求める意見書

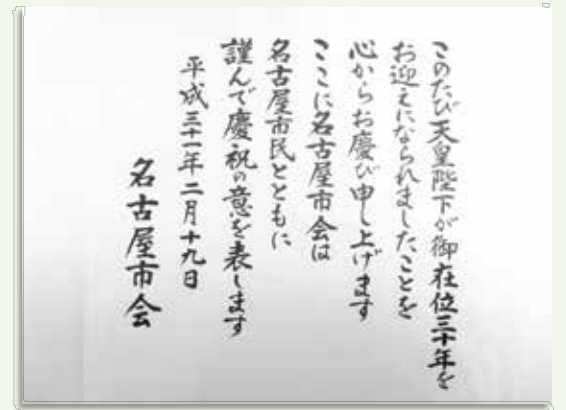
妊婦が安心して外来診療を受けられるよう、医師に対する適切な情報提供に努めるとともに、研修体制の充実を図ることなどを強く要望するものです。

●失われた名古屋市の信頼を回復させるため浅井康正議員に対し猛省を求める決議

名古屋市会では、平成30年6月定例会以降、毎定例会において、ブロック塀に関する審議を行っていたにもかかわらず、浅井康正議員が昨年8月から法令違反となるブロック塀をみずから設置していたことなどの問題を受けて、11月定例会から継続して議会運営委員会などで協議を行ってきました。

2月定例会では、市民に対し、危険なブロック塀の撤去を周知・啓発していくべき立場にある議員が行った今回の行為は、議員としての資質が疑われる恥ずべき行為であり、名古屋市会全体への市民の信頼を大きく失墜させるものであることから、議会運営委員全員の発議により、浅井康正議員に対し、このような恥ずべき行為を行った責任を重く受け止め、猛省を強く求める決議を全会一致により原案どおり可決しました。

→ 決議・意見書の全文は、名古屋市ウェブサイト(市会情報)でご覧いただけます。



天皇陛下御在位30年に当たり、上記の賀詞を奉呈

3月11日(月)に開会した議員総会



東日本大震災より8年を経過した3月11日に議員総会を開会し、発災時刻である午後2時46分に議場内の全員で黙とうをささげました。

「名古屋市議会の議員の議員報酬の特例に関する条例の一部改正について」などを審議

■「名古屋市議会の議員の議員報酬の特例に関する条例の一部改正について」(自由民主党・名古屋民主・公明党提案)は、賛成多数により原案どおり可決しました。

○議員報酬について、市長に対し第三者機関である名古屋市特別職報酬等審議会への適切な諮問を求めてきましたが、現在に至るまで適切な諮問と答申による議員報酬のあるべき額は明らかになっていません。そこで本条例は、平成31年3月31日をもって議員報酬の特例期限が切れることから、引き続き市長に対して、名古屋市特別職報酬等審議会への適切な諮問を求めていくとともに、全国の政令指定都市中最大の15%削減を定める特例期間を平成35年3月31日までに改めるものです。

■「名古屋市議会の議員の議員報酬の特例に関する条例の制定について」(日本共産党提案)は、「名古屋市議会の議員の議員報酬の特例に関する条例の一部改正について」を可決したことにより議決不要と決定しました。

○議員報酬について、現行の特例期限が切れる平成31年4月1日から平成32年3月31日までの1年間の議員報酬を年800万円に戻し、平成32年4月1日以降の議員報酬の額(特例値)について、市民参加の検討会議(第三者機関)で検討するものです。

■「名古屋市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について」(市長提案)は、賛成少数により否決しました。

○議員報酬の制度値を年800万円に改めるものです。

○本件については、総務環境委員会において慎重に審査を進めたところ、自由民主党から、議員報酬の制度値については、名古屋市特別職報酬等審議会において、あるべき額について議論いただいた上で、議会に提案するべきものであるとの理由により反対であるとの意見表明がなされ、名古屋民主及び公明党から、反対であるとの意見表明がなされ、日本共産党から、「政治ボランティア」を議会に押し付ける800万円恒久化には賛同できないとの理由により反対であるとの意見表明がなされ、3月15日の本会議において、採決を行った結果、賛成少数により否決しました。



※上記3件について、本会議での採決に先立ち、日本共産党と減税日本ナゴヤから以下の立場で討論が行われました。

日本共産党	賛成…日本共産党提案	減税日本ナゴヤ	賛成…市長提案
	反対…自由民主党・名古屋民主・公明党提案、市長提案		反対…自由民主党・名古屋民主・公明党提案、日本共産党提案

今後の定例会の予定

6月定例会

令和元年
6月14日(金)▶7月2日(火)

9月定例会

令和元年
9月10日(火)▶10月10日(木)

11月定例会

令和元年
11月20日(水)▶12月10日(火)

2月定例会

令和2年
2月19日(水)▶3月23日(月)

ぜひ傍聴にお越しいただくか、インターネット中継をご覧ください。(なお、この予定は変更されることがあります。)

編集後記



編集委員長: 齊藤たかお議員(中央)

編集委員:

橋本ひろき議員(左から二番目)

鹿島としあき議員(右から二番目)

田辺雄一議員(一番左)

さいとう愛子議員(一番右)

議会改革の一環として、市民の皆様にご覧いただける見やすい、わかりやすい形で市会の情報をお伝えできるような紙面づくりに取り組んでまいります。これからも市会だよりをご覧くださいませよう、どうぞよろしくお願いいたします。編集委員一同

※名古屋市会では、平成23年度から、市会だよりの毎月発行化に向け、予算要求をしていますが、残念ながら、河村市長から『回数をふやすことは、必要性、費用対効果の面で疑問がある』として、毎月発行化は認められていません。よって、今年度も現時点では年7回の発行を予定しています。